

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」
ラボ訪問 part2
「希少糖の謎を探ろう！<農学部>」実施報告

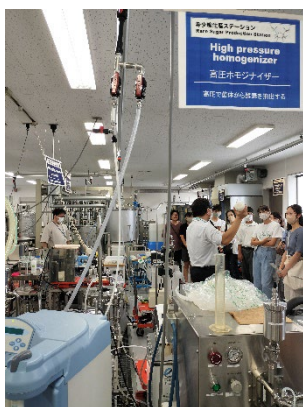
日 時：2023年8月19日(土) 10:00~12:00 14:00~16:00
会 場：香川大学農学部 希少糖生産ステーション・A棟5階 大会議室
講 師：香川大学国際希少糖研究教育機構 機構長補佐 准教授 吉原昭秀氏
香川大学国際希少糖研究教育機構 准教授 望月 進氏
参加者数：中高生19名及び保護者18名

香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクトのラボ訪問Part2を8月19日に、午前・午後の2回にわたって農学部で開催しました。

各回とも前半は、希少糖生産ステーションを見学しました。この施設は、希少糖の生産と分析に特化したもので、世界に他に類をみないと言われていています。生産室では吉原先生から、分析室では望月先生からレクチャーを受け、参加者は、希少糖を試食し果糖との違いを体感しました。

後半のキャリアトークでは、農学部修士2年の山本さんと竹崎さんから理系選択の理由や将来の展望まで幅広くお話をいただきました。その後、3つのグループに分かれて、それぞれ2名の農学部の女子学生が加わり、質疑応答や意見交換をしました。

アンケートでは、生徒からは「希少糖の研究について、くわしく知ることが出来た。また、理系も楽しそうだった」、「就職活動などの実体験を紹介してくれたことが参考になった」、保護者からは「希少糖の研究を聞いたり見学できたりして、大学での研究というものに触れられたことがよかった。子どもの今後の進学の参考になると思う」という声が寄せられました。



希少糖生産ステーション
の見学



プレゼンをする山本さん（左）
竹崎さん（右）



グループでの意見交換